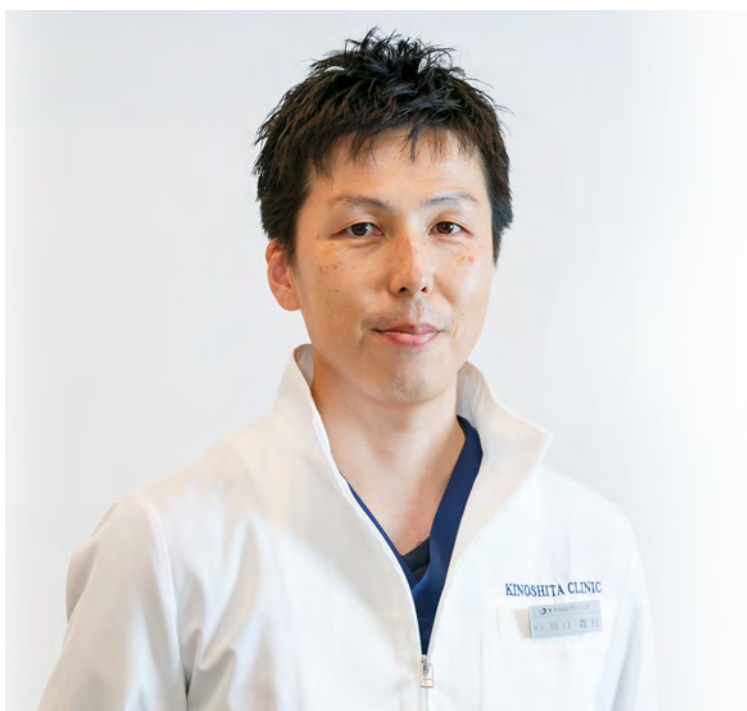


介護の仕事に役立つ

高血圧の症状と予防

高血圧は、知らず知らずのうちに脳梗塞や心筋梗塞などの合併症を引き起こす危険な病気です。その怖い理由とは…



[講師]

木下内科クリニック

川口 貴行 院長

[かわぐち たかゆき プロフィール]

平成12年 神戸大学医学部卒業
神戸大学附属病院、高砂市民病院勤務
平成15年 神戸大学大学院医学系研究科入学
糖尿病代謝・消化器・腎臓内科学講座
(春日雅人研究室)にて糖尿病研究を行う
平成20年 神戸大学大学院医学系研究科卒業(医学博士)

- 総合内科専門医
- 老年病専門医
- 糖尿病専門医
- 抗加齢医学専門医
- 消化器病専門医
- 認定産業医

高血圧とは…

高血圧とは、安静状態での血圧が慢性的に正常値よりも高い状態をいいます。高血圧になると血管に常に負担がかかるため、血管の内壁が傷ついたり、柔軟性がなくなって固くなったりして、動脈硬化を起しやすくなります。

高血圧を放置していると

高血圧の状態を放置していると、動脈硬化を促進し、脳卒中や心疾患、あるいは慢性肝臓病などの重大な病気につながります。別名「サイレント・キラー」とも言われています。とりわけ最近の研究から、脳卒中は男女を問わず高血圧の影響が大きいことが明確になっています。

今回は、手遅れにならないために高血圧の原因、症状、治療法そして予防について講義していただきます。

日時 2017. 3. 17(金) 18:30～

介護老人保健施設 **オアシス/2F**

〒547-0031 大阪市平野区平野南1丁目7-7



※講演会場は[木下内科クリニック]ではありません。ご注意ください。